

第42回全国高等学校弓道選抜大会

＜東京大会＞

大会出場の手引き

※出場選手および監督は、本資料を熟読のうえ、大会に参加してください。

目次

| | |
|-----------------|-------|
| 大会日程 | 2 |
| 大会受付について | 2 |
| 介添え生徒について | 2、3 |
| 競技方法について | 4 |
| 競技における注意事項 | 4、5 |
| 練習について | 5、6 |
| 監督会議 | 6 |
| 式典 | 6 |
| 選手控室 | 6 |
| 駐車場について | 6 |
| その他 | 7 |
| 問い合わせ先 | 7 |
| 弓道競技申し合わせ事項について | 8 |
| 監督変更届、監督交代(代行)届 | 9、10 |
| 選手交代届 | 11、12 |
| 坐射免除申請書 | 13 |
| 異装許可申請書 | 14 |

《大会日程》

| 期 日 | 時 間 | 競 技 内 容 | 会 場 |
|-----------|-------------------------------|------------------------|------------|
| 12月22日(金) | 9:00 | 公式練習 | 特設弓道場 |
| | 14:00 | 全国専門部総務委員会 | 東京武道館 大研修室 |
| | 15:00 | 全体会議 | 東京武道館 大研修室 |
| 12月23日(土) | 8:45 | 優勝杯返還・レプリカ授与 | 特設弓道場 |
| | 9:00 | 開会宣言 | |
| | 9:05 | 女子・男子個人 予選 | |
| | 11:25 | 女子・男子個人 準決勝 | |
| | 12:30 | 女子・男子個人 決勝 | |
| | 競技終了後 | 個人競技表彰式 | |
| 12月24日(日) | 9:00 | 女子団体 予選・競射 | 特設弓道場 |
| | 女子団体予選終了後 | 女子団体決勝トーナメント進出競射 | |
| | 11:10 | 男子団体 予選・競射 | |
| | 男子団体予選終了後 | 男子団体決勝トーナメント進出競射 | |
| | 13:40 | 女子団体 決勝トーナメント1回戦(4射場) | |
| | 14:55 | 男子団体 決勝トーナメント1回戦(4射場) | |
| 12月25日(月) | 9:00 | 女子団体 決勝トーナメント2回戦(4射場) | 特設弓道場 |
| | | 男子団体 決勝トーナメント2回戦(4射場) | |
| | | 女子団体 決勝トーナメント準々決勝(4射場) | |
| | | 男子団体 決勝トーナメント準々決勝(4射場) | |
| | | 女子団体 決勝トーナメント準決勝(2射場) | |
| | | 男子団体 決勝トーナメント準決勝(2射場) | |
| | | 女子団体 決勝トーナメント決勝(2射場) | |
| | | 男子団体 決勝トーナメント決勝(2射場) | |
| | 準々決勝以降については、順位が決まり次第射場にて表彰を行う | | 特設弓道場 |
| | 終了後 | 閉会宣言 | |

※ 予定時刻のため、進行状況により若干変更する場合もある。

なお、第三控から第二控に移動する際に選手および監督がいない場合は「その立」に限り失権とする。

《大会受付について》

- (1) 12月22日(金)～25日(月)の選手・監督の入館開始時間は8:00～。選手・監督の玄関と観客用玄関は異なるので注意。大会会場内は土足禁止なので、各自で靴袋などを用意して管理すること。
※12月20日(水)・21日(木)は特設弓道場の設営など大会準備を行っており、会場見学など選手・監督の入館はできない。
- (2) 12月22日(金)は明治神宮至誠館弓道場も練習会場になっているが、東京武道館以外の練習会場への入館にもIDカードが必要となる。東京武道館で受付を行いIDカード等の配布を受けてから明治神宮至誠館弓道場へ移動すること。
- (3) 初回受付後2日目以降は、受付は不要とするが入館の際に警備担当がIDカードの着用を確認する。大会競技会場内では行射中以外はIDカードを着用すること。

《介添え生徒について》

競技の種別・種類につき1名までの介添えとするが、感染症拡大防止対策として、同一校から複数の種別・種類に参加する場合は、3ページのとおり人数を制限する。なお、個人は同一校から同種別で2名出場する場合でも、介添え生徒は1名までとする。

介添え生徒について

競技の種別・種類につき1名までの介添えとしますが、新型コロナウイルスやインフルエンザウィルスなどの感染症拡大防止対策として、同一校から複数の種別・種類に参加する場合は、次のとおり人数を制限します。

なお、個人は同一校から同種別で2名出場する場合でも、介添え生徒は1名までとします。

○介添え生徒数の制限パターン

| パターン | 参加する種別(男子/女子)・種類(団体/個人) | | | | 最大 介添え生徒数 |
|------|-------------------------|------|------|------|--------------|
| | 男子団体 | 女子団体 | 男子個人 | 女子個人 | |
| A | ● | | | | 1 |
| B | | ● | | | 1 |
| C | | | ● | | 1 |
| D | | | | ● | 1 |
| E | ● | ● | | | 2 |
| F | ● | | ● | | 1 |
| G | ● | | | ● | 2 |
| H | | ● | ● | | 2 |
| I | | ● | | ● | 1 |
| J | | | ● | ● | 2 |
| K | ● | ● | ● | | 2 |
| L | ● | ● | | ● | 2 |
| M | ● | | ● | ● | 2 |
| N | | ● | ● | ● | 2 |
| O | ● | ● | ● | ● | 2 |

《競技方法について》

※令和5年度 全国高等学校総合体育大会弓道競技大会の競技運営に準じた運営を本大会でも実施する。

- (1) 取り矢は行っても行わなくても良い。「取り矢免除申請」を廃する。
- (2) 射詰め競射4本目までは射場に設置した的の数以下の人数になっても、射場から退場する。
- (3) 個人競技決勝の射詰め競射は次の方法で実施する。

〈1〉4本目終了時点まで、次のとおりとする。

- ① 女子1本目→男子1本目
- ② 女子2本目→男子2本目
- ③ 女子3本目→男子3本目
- ④ 女子4本目→男子4本目

※4本目までに12人以下になっても、①から④まで連続して競技を行う。

※決勝の招集は、女子・男子をほぼ同時に行い、点呼を進める。

- 〈2〉4本目終了後、24センチ星的に替え、女子5本目→優勝決定まで行う。
- 〈3〉女子優勝者決定後、男子5本目→優勝決定まで行う。
- 〈4〉男子優勝者決定後、女子の順位決定遠近競射を行う。
- 〈5〉女子の順位決定後、男子の順位決定遠近競射を行う。
- 〈6〉上記〈4〉〈5〉で同中が多い場合は、競技時間短縮を図るために、人数絞込みの一本競射は行わず、複数的を使用した遠近競射を実施する（全弓連の競技規則を参考に6名以上が目安）。

- (4) 競技会場における第2控・第3控を別紙「会場図」のように設ける。射場への入退場方法の詳細については後日、事務連絡などで伝える。

- (5) 弓具点検については「大会の定める弓具点検所」を別紙「会場図」の位置に設置する。弓具点検は競技開始前までに終わっていること。

〈弓具点検の流れ〉

- ① 来場後、選手受付でIDを受取る。
- ② 弓道着・弓具等の準備を行い、弓具点検所に行く。
※替弓具などを忘れないこと。
※公式練習後に弓具点検を受けても良い。
- ③ 弓具点検所での確認
- ④ 点検内容の記録 ⇒タブレットで写真データおよび点検内容を保存する
- ⑤ 点検後の弓具については、第3控での「弓具の確認」で保存データと照合する。
※第3控での確認で、改善がなされていない場合は使用できない。また、別な弓具を持ってきた場合はその場で点検を行う。

《競技における注意事項》

- (1) 各種申請について

①坐射免除申請

坐射ができない選手は、所定用紙に記入し、下記期間内に届け出て許可を得ること。

ア 事前申請

郵送で東京都高体連弓道専門部宛(下記連絡先(2)) 12月16日(土)必着

イ 上記以降～開催期間中

東京武道館 大会会場競技受付 当日受付時

②異装許可申請

異装許可が必要な選手は、所定用紙に記入し、下記期間内に届け出て許可を得ること。

ア 事前申請

郵送で東京都高体連弓道専門部宛(下記連絡先(2)) 12月16日(土)必着

イ 上記以降～開催期間中

東京武道館 大会会場競技受付 当日受付時

※各種申請内容に関して、事前に全国高体連弓道専門部へ可否の回答を希望する場合は、下記記載の東京都高体連弓道専門部に問い合わせをすること。東京都高体連弓道専門部から全国高体連弓道専門部へ確認の上、回答する。

(2) 競技運営上の注意事項および連絡

- ① プログラム等に記載されている時間帯は予定時間のため若干変更する場合もある。進行状況に注意すること。
- ② 行射において、矢番え完了後に筈こぼれした矢、または、その他の事由で引直した矢は無効となる。矢番え完了後とは、弦に筈をかませた後、右手を腰に復した時点以降をいう。
- ③ 射場に入場後、弓具(弓、矢および弦等)に不都合が生じた場合は交換することができる。ただし射場内に替弓具が準備してある場合で、矢番え完了前までに限る。弓具を交換する際には選手が挙手で進行委員に告げること。
- ④ 個人競技において、弦音打起こしを守らない選手には、進行委員が注意をすることがある。
- ⑤ 矢が幕に刺さったり横になったりした場合、団体競技では他の射場に、個人競技では他の的に影響を及ぼさない限り、競技を中断しての矢取りは行わない。
- ⑥ 異議の申し立ては、異議が生じたときに監督が挙手し進行委員に申し出ること。的中に関しては、矢取開始後は受け付けない。(なお矢取開始とは、的中前審判員・進行委員双方の手が上がった時点をさす)
- ⑦ 進行において「始め」の号令をかける時期は、行射可能と判断した時とする。

《練習について》

(1) 公式練習

ア 場 所 東京武道館 大武道場 特設弓道場
イ 日 時 12月22日(金) 9:00～16:30
ウ 射 場 団体は4人立3射場、個人は3人立3射場とする。
エ 制限時間 団体個人ともに7分とし、立射坐射の別は出場者に委ねる。
オ 射 数 四つ矢1回とする。
カ 予 約

(ア) インターネットを利用した先着順の予約制とする。

(イ) インターネット予約の操作マニュアル及び、ログイン用の学校IDとパスワードは、11月27日頃、東京都高体連弓道専門部から各参加校に発送予定。

(ウ) 予約期間は12月1日(金) 9時 ～ 6日(水) 17時とする。

キ その他

(ア) 団体競技と個人競技両方に出場予定の選手は団体で公式練習を行うこと。

(イ) 予約の時間帯以外では行射できないので、必ず事前に予約を行うこと。

(2) 練習会場

ア 場所・使用可能日時

| 場所 | 使用可能日時 |
|-------------------------------|--|
| 明治神宮至誠館 第二弓道場(中央道場)近的射場(15人立) | 12月22日(金) 9:00～15:30 ※明治神宮の閉門時間16:00 |
| 東京武道館弓道場 近的射場(15人立) | 12月22日(金) 8:10～16:30 12月23日(土) 8:10～16:30 12月24日(日) 8:10～16:30 12月25日(月) 8:10～11:30 |

イ 使用方法

- (ア) 制限時間 4 分、練習形態は立射、射数に制限なし、射込・順立は参加者に委ねる。
- (イ) 安全で円滑な運営のため、矢取りは係生徒が行う。

(3) その他

- ア 練習会場を利用する際は、規定の ID とゼッケンを着用する。
- イ 練習における弓具の破損に関して、主催者はその責任を負わない。
- ウ 射場内において、ギリ粉・筆粉の使用は禁止する。
- エ 壁や床等を用いて弓を張ることを禁止する。
- オ 明治神宮至誠館第二弓道場(中央道場)で練習する場合は必ず、監督もしくは引率責任者と共に入館し滞在すること。
- カ 明治神宮至誠館第二弓道場(中央道場)にある玄関横の下駄箱は使用できない。下足を入れる袋を各自で準備して管理すること。

《監督会議について》

- (1) 集まっの会議は行わず、書面による連絡とする。

《式典について》

- (1) 開会式・閉会式は実施しない。
- (2) 優勝杯返還・レプリカ授与は、開会に先立って東京武道館特設弓道場射場にて行う。
- (3) 表彰については、個人戦は全ての競技が終了後射場にて行う。団体戦については、メダル授与を、準々決勝・準決勝・決勝のそれぞれの試合において、順位が決定したチームを射場に残しておこなう。

《選手控室について》

- (1) 選手控室は東京武道館の第 1 武道場・第 2 武道場とする。都道府県ごとに振分ける。
- (2) 飲食は、第 1 武道場・第 2 武道場内の外周部分と特設弓道場の観覧席のみ許可する。
- (3) 弓具を第 1 武道場・第 2 武道場内に置いていくことも許可するが、取違い等による紛失の責任は一切負わない。

《駐車場について》

- (1) 東京武道館の駐車台数に限りがあるので大会主催者が駐車を認めた者以外の駐車は禁止とする。公共交通機関を使用して来場すること。

※東京武道館の最寄駅

東京メトロ千代田線「綾瀬駅」 徒歩約 5 分

(東京メトロ千代田線綾瀬駅東口から、東綾瀬公園の中を通り、5 分ほど北上すると左手に東京武道館がある)。

- (2) 明治神宮内の駐車場は一切利用できない(参拝者用駐車場の使用は禁止)。公共交通機関を使用して来場すること。

※明治神宮至誠館第二弓道場(中央道場)の最寄駅

JR 山手線・都営地下鉄大江戸線「代々木駅」 徒歩約 15 分

小田急線「参宮橋駅」 徒歩約 10 分

東京メトロ副都心線「北参道駅」 徒歩約 15 分

《その他》

- (1) 観客等の取扱いについては入場等に制限を設けない。応援についてはマナーを守って行う(『必携』の【弓道競技申し合わせ事項について】を参照)。
- (2) 参加者は、健康保険証を持参すること。競技中の疾病などの応急手当は主催者側で行うが、その他の責任は負わない。
- (3) 大会期間中、東京武道館内に出張弓具修理所を設ける。
- (4) 写真業者が競技の撮影を行う。(主催者で許可)
- (5) 「大会の手引き」通知以降の大会に関する連絡は、東京都高体連弓道専門部のホームページ(<http://www.kyudo-tokyo.jp/>)に掲載する。

【問い合わせ先】

- (1) 公益財団法人 全国高等学校体育連盟弓道専門部 事務局 佐久間 和彰
〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中伏見 4448-5 清真学園高等学校
TEL:0299-83-1811 E-mail:jimukyoku@kyudo-zenkoku.com
- (2) 東京都高等学校体育連盟弓道専門部 委員長 松崎 賢一
〒193-0944 東京都八王子市館町 1097-136 東京都立翔陽高等学校
TEL 042-663-3318 FAX 042-663-3362 E-mail:13tokyo@kyudo-zenkoku.com
- (3) 宿泊・弁当
宿泊・弁当
株式会社京王観光 東京第1支店 担当 大内 直人
〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-3-10 新宿御苑ビル2階
TEL 03-5312-6540 FAX 03-5379-0740 E-mail n.ouchi@keio-kanko.co.jp

【弓道競技申し合わせ事項について】

競技については、(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則に則って運営されます。独自の解釈による、マナーを疑うような行為が無いように注意してください。また安全・円滑かつ公正に大会が運営され、選手が気持ち良く試合に臨めるよう下記についてご注意ください。

1 弓具について【第13条】

本番でトラブルの原因にならないよう、事前に点検・修理をお願いします。

- (1) 矢摺籐は隙間がないように巻いてください。矢摺籐が完全に切れている場合は巻き直してください。
矢摺籐と握皮の間に広くあいている場合は、矢摺籐または握皮をすべて巻き直してください。
- (2) 選手は緊張等のため予想以上に引き込んでしまう事が多々あります。矢束ぎりぎりの短い矢を使うのはおやめください
- (3) 最近の全国大会では、ウレタン製の垛を用いています。矢尻の形状や状態によってはささりにくい場合もありますので、事前に十分確認をしておいてください。また、椎実型の矢尻や、平題型の矢尻がすり減って椎実型のようになってしまったものを使用したことで、跳ねかえる場合があることが確認されています。

2 選手の服装等について【14条(1)】

- (1) 腕などへの書き込みは禁止します。
- (2) 弓道衣の袖をまくったり、折り曲げたりする行為は、禁止します。
- (3) 頭髮をはらう事による事故を防止するために髪が肩に掛かる場合は結んでください。髪が右ほほにかかる場合は耳にかけてください。ヘアピンを使用する場合は、華美でなく数量も必要最小限にとどめてください。

3 ゼッケンについて【第15条】

ゼッケンが無い場合は、選手の確認がとれないので行射できません。

4 応援について【第17条】

応援(観覧)の仕方には充分注意してください。熱心な応援が、時として他チームの迷惑となる場合があります。

- (1) 長い拍手、手拍子、奇声ともとれるような応援は避け、爽やかな応援を心がけてください。
- (2) 相手チームが外れた時「よし」と発声するといったことは絶対に許されない行為です。保護者の方々にも周知をお願いします。
- (3) 競技会場への校旗や部旗の掲揚はご遠慮ください。
- (4) 射位正面の観覧席は立入りを禁止する場合があります。
- (5) 試合のフラッシュ撮影は、ご遠慮ください。

5 第3控・第2控・入場時における選手・監督の心得

- (1) 第3控、第2控は、選手にとってモチベーションを高めるために静かな環境が必要です。不必要な発声や呼吸音・立ち歩くなど、相手チームの迷惑・妨害となる行為はやめてください。また、必要以上に大きな声での挨拶や返事、礼記射義の斉唱なども迷惑になりますのでおやめください。
- (2) 入場時のチームへのかけ声や退場口付近での対戦チームへのあいさつ等の発声は禁止です。
- (3) 滑り止めスプレーや濡れた布等を使用して足袋を濡らす様な行為は禁止です。

6 監督による射場への荷物持ち込みについて

射場への持ち込みは替矢・替弦程度にとどめてください。大きな荷物の持ち込みはご遠慮ください。また、「ギリ粉」や「筆粉」「IDカード」などは、所定の場所に置くか運営委員の指示に従ってください。

7 特別な事情がある場合

弓道競技規則などに関して、特別な事情がある場合は、大会本部に申し出てください。

《提出用》

| | | |
|---------|-----------------|------------|
| 提出時期 | 提出先 | 締め切り |
| 事前申告 | 郵送で東京都高体連弓道専門部宛 | 12/16(土)必着 |
| 12/17以降 | 東京武道館 競技受付 | 大会受付時 |

令和5年 月 日

監督変更届

競技委員長 様

次のとおり監督を変更します。

[団体 ・ 個人] [女子 ・ 男子] の部

※該当する箇所に○印

| | |
|-----------|--|
| 予 選 立 順 | |
| 都 道 府 県 名 | |
| 学 校 名 | |

| 旧監督名（変更前） | | 新監督名（変更後） | |
|-----------|------|-----------|------|
| 職名 | ふりがな | 職名 | ふりがな |
| | 氏名 | | 氏名 |
| 理由 | | | |

| |
|-------|
| 校長承認印 |
| |

| | | | |
|--------|------|----|------|
| | 競技受付 | 招集 | 本部記録 |
| 確 認 | | | |

(受付日時 月 日 :)

《提出用》

| 提出先 | 提出時期 |
|------------|--------------|
| 東京武道館 競技受付 | 原則招集 30 分前まで |

令和 5 年 月 日

監督交代（代行）届

競技委員長 様

次のとおり監督を交代（代行）します。

[団体 ・ 個人] [女子 ・ 男子] の部

※該当する箇所には○印

| | |
|-------------------|--|
| 予 選 立 順 | |
| 都 道 府 県 名 | |
| 学 校 名 | |

| 旧監督 | | 新監督 | |
|-----|------|-----|------|
| 職名 | ふりがな | 職名 | ふりがな |
| | 氏名 | | 氏名 |
| 理由 | | | |

| | 競技受付 | 招集 | 本部記録 |
|--------|------|----|------|
| 確 認 | | | |

(受付日時 12 月 日 :)

《提出用》

| 提出先 | 提出時期 |
|------------|--------------|
| 東京武道館 競技受付 | 原則招集 30 分前まで |

令和 5 年 12 月 日

選手交代届（1 回目）

競技委員長 様

次のとおり団体の選手を交代します。

[女子 ・ 男子] の部

※該当する箇所に○印

| | |
|-----------|--|
| 予 選 立 順 | |
| 都 道 府 県 名 | |
| 学 校 名 | |
| 監 督 名 | |

| 交 代 前 | | 交 代 後 | |
|-----------|-----|-------------|-----|
| ゼッケン 番 | 選手名 | ゼッケン 4 番 | 選手名 |

| | | | | |
|--------|------|--|--|--|
| 確 認 | 競技受付 | | | |
| | | | | |

(受付日時 12 月 日 :)

《提出用》

| | |
|------------|--------------|
| 提出先 | 提出時期 |
| 東京武道館 競技受付 | 原則招集 30 分前まで |

令和 5 年 12 月 日

選手交代届（2回目）

競技委員長 様

次のとおり団体の選手を交代します。

[女子 ・ 男子] の部

※該当する箇所に○印

| | |
|-----------|--|
| 予 選 立 順 | |
| 都 道 府 県 名 | |
| 学 校 名 | |
| 監 督 名 | |

| 交 代 前 | | 交 代 後 | |
|-------|-----|-------|-----|
| ゼッケン | 選手名 | ゼッケン | 選手名 |
| 番 | | 番 | |

| | | | | |
|--------|------|--|--|--|
| 確 認 | 競技受付 | | | |
| | | | | |

(受付日時 12 月 日 :)

《提出用》

| 提出時期 | 提出先 | 締め切り |
|------|-----------------|------------|
| 事前申告 | 郵送で東京都高体連弓道専門部宛 | 12/16(土)必着 |
| 当日申告 | 東京武道館 競技受付 | 試合当日受付時 |

令和5年 月 日

坐射免除申請書

競技委員長 様

次のとおり選手の競技における坐射免除を申請します。

[団体 ・ 個人] [女子 ・ 男子] の部

※該当する箇所に○印

| | |
|-----------|--|
| 予 選 立 順 | |
| 都 道 府 県 名 | |
| 学 校 名 | |
| 監 督 名 | |

| ゼッケン | 選 手 名 | 申請理由 |
|------|-------|------|
| 番 | | |

※ 事前申請の場合は診断書等を添付すること。

| | 競技受付 | 競技委員長 | 判断 |
|--------|------|-------|----|
| 確 認 | | | |

(受付日時 月 日 :)

《提出用》

| 提出時期 | 提出先 | 締め切り |
|---------|-----------------|------------|
| 事前申告 | 郵送で東京都高体連弓道専門部宛 | 12/16(土)必着 |
| 12/17以降 | 東京武道館 競技受付 | 大会受付時 |

令和5年 月 日

異装許可申請書

競技委員長 様

次のとおり選手の競技における異装許可を申請します。

[団体 ・ 個人] [女子 ・ 男子] の部

※該当する箇所に○印

| | |
|-----------|--|
| 予 選 立 順 | |
| 都 道 府 県 名 | |
| 学 校 名 | |
| 監 督 名 | |

| ゼッケン | 選 手 名 | 申請理由 |
|------|-------|------|
| 番 | | |

| | 競技受付 | 競技委員長 | 判断 |
|--------|------|-------|----|
| 確 認 | | | |

(受付日時 月 日 :)